

# Conchiglia

海の具

MOVIMENTO D'AMORE SAN JUAN DIEGO

## ディアモ・サン・ファン・ディエゴ 運動

2001年10月24日神の意志で Conchiglia 創設した世界的な運動は、マリア・サンティシマ・ヌエストラ・セニョラ・デ・グアダルペ（メキシコ）に捧げました、イエス・クリストのカトリック教会を守るため女性着ている太陽の黙示録2003年8月27日にローマ法王をはじめ、ピチェンツァ、イタリアで公式に登録されました。

ディアモ・サン・ファン・ディエゴ 運動9ポイントに基づいている、それは基礎として暴露を Conchiglia に与えられた事。



サン・ファン・ディエゴのアヤテのガウンに綺麗な  
印刷したマリア・サンティシマ・ヌエストラ・セニョラ・  
デ・グアダルペの本当の顔面  
1531年12月9 - 12メキシコ市



## 愛の真珠 Pearls of Love

Titolo originale: Maria corredentrice dell'universo (26 Agosto 2001)

全世界の救い主の共働者である聖母マリア

2001年8月26日

「星空の美しさはお前達を驚愕させるであろう！それは、あたかも子供たちが玩具を前にして驚き目を見張るかのようである。その時お前達は心の中に喜びを感じて、こう言うであろう。『天のお父様こんな素晴らしいことをお恵み下さり感謝します。苦しみながらも待っていた介がありました。』と。コンキリア（貝殻）よ、天体は常に拡張している。

銀河から銀河、惑星から惑星、星から星へと... それらは全て我々（三位一体）の物である。それらは量り知れぬほどの大きさであるにも拘わらず、我々は全宇宙とすべての被造物を含有している。しかし、お前達は神が如何に量り知れぬほどの存在であるかということ想像出来るであろうか？ それでもまだ神は存在しないと考える事が出来るのか？ 我々はこれらの質問を、生温い心の人々に向けて発する！お前達多くの物たちはこう答えるだろう。『はい、分かりません。でも...！！』と言う。何故なら、神が真に存在することの確信が持てないからだ。またこうも付け加えて言う。『もし、神が真に存在するならば、この世界には沢山の戦争や不正はないでしょう。神は多くの殺戮を決してお許しにはならないでしょう。また、子供たちが苦しむ事をお許しにならないでしょう。』と。

しかし、子供たちよ、世界の悪を生み出しているのは確かに神ではないと言うことが分からないのか！ 神はお前達に自由を与えているから、それによって様々な事が起きるのである。お前達一人一人が世界への奉仕のために、知識や能力を用いる事が出来るのだ。

もし、御旨によって、世界への奉仕を行えば、その結果は良いことになるであろう。しかし、その反対にサタンに従うならば、その結果は既に見ての通りである。戦争や不正、その他全ての恐ろしい事が起きているのである。

もし、神を全ての筆頭に置かなければ、世の中は全て混沌（カオス）としたものになるであろう。そして、各人が自己中心的になってしまうのだ。

コンキリアよ、我々は世界の最後の十字架をまだ待っている。この十字架が建造されたすぐ後で、ドゥズレと小さな羊飼いたちに、かつて天からメッセージが与えられた通りに、試練が始まるであろう。このドゥズレの栄光の十字架は、もし、愛と信頼をもって建てられるならば、人々や場所を擁護するであろう！ 決して、この十字架の下での祈りを欠いてはならない。この十字架はお前達各人の存在によって生き生きと輝くのである。

この十字架の下で、世界の全ての兄弟のために神の赦しと憐れみを祈り願へ。夜の共同の祈りを誠実に務めよ。それがどんな素晴らしい実りをもたらすか、お前達には想像もつかないだろう。その祈りは地球の周りを取り巻く見えない砦である。お前達皆から悪を遠ざけることに役立つであろう。お前達の祈りによって全ての試練は軽減されるであろう。



コンキリアよ、我々（三位一体）は決してお前達を見捨てることは無いということをお前の仲間たちに思い出させよ。我々はお前達の側に多くの天使たちを助けるために送った。しかし、お前達は何故彼らと呼ばないのか？

我々の言葉を信じなければならない

。天使たちはお前達の側にいつもいるが、しかし、助けるためには、お前達が願う必要性があるのだ。ただ、幼い子供たちの場合にのみ天使の方から自発的に助けに来るのである。この天使たちは地球上で荒れ狂う悪い天使たちを追い払ってくれる。もし、この悪い霊たちが彼らの策謀を成し得たとすれば、それは、お前達の中に信仰が無いからである。

不熱心さから立ち直れ！ お前達は神の子供たちとして、どんな事にも神の証人として

て

No. 2

証しせよ。聖人たちの例に習えよ。彼らは神の栄光のために、殉教と死に至るまで自分を正直にさらけ出したのだ。お前達には、そこまで頼みはしないが、今よりももう少し努力をするよう望む。イエスは聖書でこう仰せられている。「お前達は熱心でもなく、またその反対でもない。私はその煮え切らない態度に吐き気を覚えるのだ。つまり、神に仕えるキリスト者は何と生温いことか。その逆に、サタンに仕える者の何と熱心で狡猾な事か！

この話は、多くの司祭たちにも該当する。彼らは自分たちの義務を果たしていると信じているが、他の事柄に気がつかず、怠惰に陥っている。司祭たちよ、祝福されている子等よ、イエスの聖心とマリアの御心から非常に愛されている者たちよ、お前達の思いを再度新たにせよ。お前達の司祭叙階の日を思い出して、もう一度聖書を手取るが良い。最初のミサ聖祭で説教した時のあの心のときめきを思い出すが良い。説教で誤りを犯さないよう恐れるがあまり胃が縮む思いをした事を思い出すが良い。特に、我々三位一体が奉仕のためにお前達を呼んだ時を思い出すが良い。収穫は多いが働き手は少ないのだ。

コンキリアよ、何時もしたように司祭たちの為に心から祈れ。お前を通じて世界中に言うが良い。あの子等（司祭たち）は前線における斥候たちのようなものだ。彼らの隊列の中には裏切り者もいる。であるから、我々の愛する子等は何時も危険な状態にある。敵だけではない。自分たちの側にいる同胞たちにも気をつけなければならない。しかし、神を愛している誠実な司祭たちよ何も恐れることはない。おまえたちは大切な宝石の如きものたちである。我々がお前達をどれ程愛しているか想像もつかないだろう。

聖母マリアは世界中の救い主の共働者であるということを経済中に知らせよ。お前達の上に天からの多くの恵みが大雨の如く降り注ぐであろう。」



## 火山と地震

2000年7月26日 午前1時30分

「私は全世界の事ですと忍耐強く我慢してきた。しかし、今はもう十分だ。扉をもう閉めてしまう。今からこれまで言ってきた様々な事が現実となるであろう。一つずつ完結へと運ばれるであろう。お前（フランカ）の手は私の言葉を書く。私は皆のために告知する。**最初に火山が噴火するであろう。イタリアではこの事を見るであろう。海は高潮になり、多くの被害をもたらすであろう。**コンキリアよ、慌てないで。多くの者たちはこの大きな被害と向き合わねばならないであろう。この話の続きはまた後でしょう。

2000年4月13日

ナポリの方角の深い海の底からくる海流はローマに向かう。そして次ぎにポローニャの近くの海底のヘドロ層深くに潜り込む。尋ねる、何時か。答える、明日だ。それなら私フランカはそこから離れる。しかし、私に迫る手は悲しみの声を聞く。そして、死者の嘆きを聞く。人の命を奪う突風よりも早く私は駆ける。本当の苦悩が近くまで来ている。扉をこじ開け、家の中に光が入る。人の想像は何か新しいことが起こることを思う。暑さが来ると、天気が良くなったと考える。しかし、そうではなく、寒さが訪れる。悪の増大によって大地が膨張する。地球は震撼し、裂ける。また山も裂ける。海はその亀裂に入り込む。荒れた海に漁船は飲み込まれる。

2000年6月2日 午前1時30分

火山は大きな被害を及ぼす。山々から逃げよ。海から逃げよ。後ろを振り返ることなく、速く走れ。

2000年6月21日 午前7時

世界中のあらゆるところで起きる地震はこれから起きることの私からの警告である。山々は震撼し、人々は私の再臨を知り震えおののく。

2000年7月9日 午前1時20分

(ゲイ=プライドGay Prideのパレードの翌日)

子供たちよこのようなパレードから逃げよ。彼らは生きながらにして死んでいるものたちだ。お前達とは関係がない人々だから。私の愛する被造物である子供たちよ、彼らを見ることも止めよ。逃げよ、逃げよ、山々が崩れるから。空は暗くなる。何故なら、私の神殿であるはずの人間の体が、彼らによって冒洗されているからだ。冒洗された肉体は臨終の場所である。肉体だけではなく、魂も腐っている。コンキリアよ、さあ、書きなさい。私は随分忍耐して人間の回心を待っていた。彼らを罰することは私には何という苦しみあることか。私は最後まで待った。私は期待した。私は愛した。**今、私は決着をつける時だ。**だから子供たちよ準備して待っていないさい。



2000年8月5日 午前9時

すべてのエレメント（要素）は世界をめちゃくちゃにする。私を未だ認めたくなかった者は今、知るだろう。火山の噴火の後、大地は地震に見舞われるであろう。既に、全世界で地震が起きているが、人々はその事を話したがない。大戦が近くなり、それを止めることはもはや出来ない。偽の平和協定が結ばれ、世界のリーダーたちはこの協定が無効を迎える時、後で起きる事を見るであろう。

2000年10月16日 午前3時15分

関心のない者たちにとっては、お前達が見ている暗い出来事の歴史的事実を的確に捕らえることが出来ない。だから、彼らは一日の生活の中で不安を感じ、損害を与えるようになる。この事も、私は既に言った。しかし、起きることはこんなものではない。

**海岸から離れよ。 . . . 山々から逃げよ。もう一度繰り返して言う。**

2000年12月1日 午前8時30分

回転している地球は変化する。地軸はずれて、山々は崩れる。**海から遠くへ逃げよ。山々から離れよ。繰り返して私は言う。** 子供たちよ、子供たちよ、回心へと導く優しい言葉を聞きたくはないのか。もうまもなく時間がなくなるであろう。こぼれたミルクのことで泣くことも出来なくなるだろう。



## 新しい世界

2000年4月11日

「愛の不足は私が望んでいる世界からお前達を遠くに引き離す。私は素晴らしい世界を望んでいる。私が集めた子供たち、また、集めるであろう子供たちが住むところである。そこには、真っ白い花（選ばれた人々）が咲き乱れて、私は瞬時にして、彼らを天に引き上げるであろう。あたかも空の世界へ誘拐したかの如くに引き上げ、そして、新しくされた地上に再び導くであろう。そこは暑くもなく、寒くもない。太陽は暖かい光で人々を包むであろう。お前達が飲む水は、もはやこれまでお前達を養うために必要であったエレメント（カルシウムとかマグネシウムなどのミネラル等を意味する）は必要ではない。私、イエスは地上の世界をこれまでとは違ったものへと造り変える。これまで創造したものは異なる。私が変造するものを、お前はその目で見るであろう。つまり、お前達の目はそのまま残るが、見るものは変わるのである。」

2000年5月11日

「天の父はお前達すべての者の心を良く読むことが出来る。だから他の場所に心の中を隠しに行くことなどは無駄なことだ。お前達の魂は私に属している。子供たちよ〈**告解**〉によって心の中を洗いなさい。綺麗に浄化された魂はお前達をいつも待っている私のところへ戻ってくる。劇は終わった。幕は閉じられる。お前達の芝居は私は好きではない。私はお前達の心の中を深く観察する。また、隠された皺の一ひだ一ひだを調べる。お前達の罪は地球を暗くする。しかし、この地球はまだ私の思いの中に輝いている。最初よりもっと美しいものに私はもう一度シタイ。素晴らしい色彩で身も心も照らし出され輝くようにしたい。科学者たちには、すでにこのことが大部分かっている。しかし、それ以上（科学）には進めないのだ。お前達への**知識の贈物**は、もし私が調整しないならば多くの災害をもたらすであろう。**頭脳をもっと良いことの為に用いよ！**何故ならば、**科学は非常に謙遜な心で用いられなければならない**。神からの贈り物はお前達の手の中にある。だから、それらを良く用いよ。そしていつも私に賛美と感謝の心を失わないようにしなさい。お前達の先祖は、科学は将来人間の生活を進歩発展させるであろうことを知っていた。人類を助けるために私はすべてこれらの贈り物を与えた。しかし、人類は狂ってしまい、全てを破壊してしまった。この破壊的行為による崩壊はお前達の力では元に戻すことは出来ないであろう。現在地球を取り巻いている光りは、もう決して今のようなものではなくなるであろう。私は私の息の一吹きだけで、天と地を新たにする。地球は再び愛で満たされるであろう。木々も花花も今よりもっと美しく咲き誇るであろう。太陽は今よりもっと穏やかで、幸いなる光を恵むであろう。しかし、海の水は塩分を失い、風は災害をもたらすことはないであろう。海岸はより高くなり、山々は移動するであろう。動物たちはお前達と共にいる。おおかみは羊たちを、お前達と共に飼い、凶暴ではなく穏やかに牧草を食むだろう。動物たちはお前達の良き友となる。火山は消失し、溶岩を見ることはなくなる。天空の気は清くなり、お前達の呼吸も穏やかで静かになる。食物はこれまでとは異なるものとなる。昨日までの事はもはや存在しない。緑の草原は変わることはない。夜は訪れることはなく、いつも日中となる。星たちと太陽は一つになる。月は消



失し、空に星星を見ることはない。天体望遠鏡も双眼鏡も無くなる。天と地は一つになる。天使たちと聖人たちはお前達と共に、王であり、聖なるものである神を称えて栄光を言祝ぎ歌うであろう。音楽は変わる。もっと、甘美で優しいものとなる。お前達の聴覚もより繊細なものとなる。嗅覚と空腹感も変わる。天からのマンナはまだ与えられる。子供たちは生まれ続ける。これまでと同じ方法であるが、その過程は異なる。この世の苦痛は無くなる。死は消えうせ無くなる。代わりに多くの愛が存在することになる。全ての人々への愛である。私、イエスはお前達と共に歩むであろう。共に豊かな草原を散策しよう。お前達は尋ね、私は答える。労働はなくなることはない。しかし、それは全ての者たちに公平なものとなる。少ない労働でよりよい物を得るであろう。農作の仕事は私自身が取り仕切るであろう。それぞれが十分な耕作地を有し、収穫の実りは全てのもので分かち合うことになる。機械や自動車は不必要なものとなる。他の箇所への移動は、ただ思い、考えだけで移動出来る。もし、あちらに移動したいなら、思えばそれは瞬時に可能となる。汽車も飛行機も不要となる。私は物事を変えるといつも言ってきた。福音者ヨハネは私と共に居る。彼は既に全てを知っていた。彼が知っていたながら隠していたことは、今私が述べているこの事である。娘よ（フランカへ）恐れなくてこの事を書きなさい。私が言っていることを書くことで、お前は不安になっていることは知っている。しかし、書きなさい。私は、神のことを知らせるために、小さな者を選ぶ。私は人の心を見て、頭は見ない。何故なら頭脳はエゴで満ち溢れているからだ。だから私は小さきものを用い、フランカを用いる。」

#### 2000年6月30日

「歴史は繰り返す。．．新しい夜明けが開かれる。（地球の裏側から命が始まるのを見るだろう。地球は回転し、反対側は暗くなる。地軸は変わり、極も変わる。今この現象を見ることは出来ないが、まもなくそれを見るであろう。．．）季節は無くなるだろう。昼間は太陽によって暖められ、穏やかな太陽は幸いなる日の光りで照らす。家族は無数に増え、女たちは多くの子供を産み、もはや産みの苦しみは無い。私はいつもお前達と共にいる。

#### 2000年11月1日

私に従う者たちの行列はある場所にまもなく着くであろう。それは大きな集団となるであろう。そこで、私は全ての者に新しい福音宣教の仕方を教える。地球のあらゆる部分からそこに集まって来る。様々の共同体は神の栄光のうちに一致して集まって来る。そこでは新しい言葉を話し、分裂も争いもなく皆が理解し合うだろう。皆は私の愛のうちに出会い、偉大なことを成し得るであろう。各自、私から与えられた大切な使命を受けるであろう。私のために働いた者（ガイド）たちは皆の先頭を歩くだろう。全ての人々はこの私のガイドに従うだろう。このガイドは既に今から、新しい時期の私の使徒である。お前達は栄光を与えられ、何処へでも簡単に移動することが出来る。世界はお前達の良い支配下にある。信じられないほどの素晴らしさを見るであろう。愛があるところには全て分かち合いがある。お前達の間には新しいことについての対話が沸き起こる。お前達の間で新しいことの相談と決定がなされる。全ての者が同じ服を着る。白色の衣服をまとう者は良き指導者となる。バラ色と青色は皆によって特に好まれる色となる。赤色の服をまと



う者は特別な意味合いを持っている。この新しい次元にはただ喜び、しかも大きな喜びだけがある。私が今言ったことは、ただ大きな試練の後にのみ起きる出来事である。その試練の後には私はお前達の目の前にはっきりと見えるものとして現れる。私の再臨を熱心に待ち望んでいる者たちの前に現れる。全ての私の子供たちは私の良きガイドたちによって援助を受けるであろう。そして、私と共に全ての者が一同に会し、祈りと歌を、創造主である天の父に捧げるであろう。それは**新たにされた世界である**。そして、その世界は今あるものと同じところであるが、**特別な環境、つまり光りと喜びと愛から成る世界である**。一日は聖務日課の様に時間が分けられる。つまり、共同体の祈り-天の父への感謝の祈り-によって。天の父は無量の喜びを贈り物として与えるであろう。また、個々の静かな祈りも欠くことはない。新しい家族は互いに深く愛し合うだろう。そして互いに助け合いながら生きるであろう。子供の教育については、私が教師たちにその方法を示す。教師たちは恒常的に愛の掟に従うことを子供たちに教えるであろう。お前達が行うたくさんの新しい事を見るだろう。その時、その道を変えたいとは決して思わず、過去に何と誤った生き方で過ごしてきたことを私に尋ねるだろう。しかし、その過去の状態のことを皆が思い出すという事ではない。幾人かの人々は過去の生き方を少しだけ思い出すであろう。しかし、私の良きガイドたちは、はっきりとそれまでの事を思い出す。今お前達が使っているタレントはこの新しい世界では無用のものとなる。全てが事なるからである。この大きな変化は全体的な事である。お前達が行う新しいことは、お前達自身も想像しえないからである。私のヨハネは既にこれらのことを幻視している。しかし、理解しえなかった。彼は多くの事象を見たが何も分からなかった。そして、彼は黙示録の中に、私が望んだことだけを書いた。今、私はコンキリア（フランカの愛称）に引き次ぐ。何故なら、お前は私の言った言葉をすぐに信じたからだ。

2000年12月24日

**新しい時は来た！** 終に来たのだ。お前達は今既に、大気の中に大きな変化が起こるであろうことを感じている。月はもはや天に輝く銀色の月と歌っているものとは違う。星星はロマンティックな物語りのそれとは違う。愛する子供たちよ。恐れるな。何回もお前達に言った。新しい天、新しい地が来ると。**全て全て全て新しくなる**。新しい太陽はお前達の友である。恒常的に美しく輝くであろう。太陽の柔らかい暖かさで、新しい世界の中で多くの喜びを得るだろう。

2001年7月10日 午前4時30分

コンキリア（conchiglia=Shell）、お前を呼んだ。お前を選んだ。これからの大きな仕事のために。我々（三位一体）の眼差しはお前を見ているので、喜びなさい。**お前はヨハネ（黙示録の）の後継者ある**。私たちは間段なくお前にそのことを言う。啓示はいまから来る新しい時期のために続けられるであろう。お前達にとって、2000年前の時と同じように、ある事柄は理解不可能なことでであろう。何故なら、まだこの経験の中に入っていないからである。しかし、我々は少しずつ、全ての



事柄について、明確にするであろう。例えば、どのようにして、花になりきることが出来るか。その時、その花の香りと芳しさを味わい、沢山の色の間であって、その素晴らしさに驚嘆し、あの花のように、花を鑑賞する人へ幸せを与えることの為にだけ喜びを感じるで咲いている花のことが分かるようになる。そして、花と一体になった後で、また元の自分に戻る。我々は、人間が自分の本質を変えことなく、どのように全ての物の中に入るかを明らかに示す。人間の本質は全てに優るものであるから。コンキリアよ、新しくされた地は、新しい地上の天国である。幸福は完全なものになる。何故なら、花になるために用いた知恵はお前達の周りの全てのことに通じる方法であるからだ。お前達の魂は透明なものである。しかし、可視出来るものである。お前達の間で魂を見る時、互いを知ることが出来る。そのことで、お互いに愛し合うことが出来る。今お前が匂っている香りは、澄んだ空気の一辺に過ぎない。この空気は清く澄んだ空気になり、神聖な特徴を帯びお前達の間に入っていけよう。空気とお前達は互いに幸せを交換しあう。コンキリア、天の啓示を少しづつ量らなければならない。さもなければ、アダムとイヴの傲慢の罪によってあらゆる部分において苦しんでいる地球に、まだ忍耐して残ることは苦痛以外に何物でもないからだ。

## Conchiglia

